

---

# 青少年を違法・有害情報から保護するための方策

## ～フィルタリングと共育の活用～

---

2007年12月27日



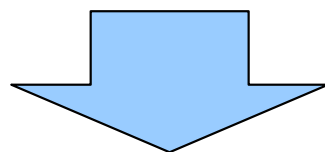
モバイル・コンテンツ・フォーラム

<http://www.mcf.to>

<http://www.mobilecontentforum.org>

## 携帯電話向けフィルタリングに求められること

フィルタリングは青少年を違法・有害情報から保護するために有効であり普及させることが必要。



どうすればフィルタリングは普及するのか？  
有効なフィルタリング施策とは？

どの(What)フィルタリングを、いつ(When)、どこで(Where)、どのように(How)、だれが(Who)、実施するのか？それぞれの場合の効果と影響(Why)は？

# 携帯電話向けフィルタリングサービスの現状

## ◆携帯電話向けフィルタリングサービスの各社の状況

キャリア	NTTドコモ			KDDI	ソフトバンクモバイル	
サービス名称	キッズ iモードフィルタ	iモードフィルタ	時間制限	EZ安心アクセスサービス	ウェブ利用制限	Yahoo!きっず
サービス概要	iモードメニューサイト以外のすべてのサイトへのアクセス不可	iモードメニューサイトおよび出会い系・ギャンブル系などを除く一般サイト(カテゴリの設定はネットスター(株)が提供するURL情報に基づく)	22時～翌朝6時までのiモードを利用したすべてのwebアクセスを制限左記2サービスと組み合わせて利用することも可能	EZwebからのアクセスを青少年向けのコンテンツに制限。 PCサイトビューアー及び出会い系サイトや成人向けサイトなどが存在する一般サイトへのアクセスは一律規制	アダルトサイトや出会い系サイトなど「特定のURL」へのアクセスを制限(特定URLはネットスター(株)の基準に基づく)	保護者がサービスに申し込むと、ケータイの「Y!」ボタンを押した際に専用サイトが表示される子ども向けの専用メニュー。登録済みの楽しく安全な子ども向け公式コンテンツのみがアクセス可能になります。
月額使用料	無料	無料	無料	無料	無料	無料
対応機種	iモード対応全機種	iモード対応全機種	iモード対応全機種	EZ WINコース、EZweb multiコース	SoftBnk 3G (V801SA V801SHを除く)	SoftBnk 3G (V801SA V801SHを除く)
確認が必要な対象	新規購入または割賦購入あっせん契約かつ20歳未満	新規購入または割賦購入あっせん契約かつ20歳未満	新規購入または割賦購入あっせん契約かつ20歳未満	新規購入かつ20歳未満(今後、新規契約者すべて)	新規契約かつ20歳未満	新規契約かつ20歳未満
申し込み方法	インフォメーションセンターへの電話 ドコモショップ docomoホームページ iモード	インフォメーションセンターへの電話 ドコモショップ docomoホームページ iモード	インフォメーションセンターへの電話 ドコモショップ docomoホームページ iモード	auお客様センターへの電話 auショップ auホームページ EZweb	自動音声応答サービスへの電話 ソフトバンクショップ ソフトバンクホームページ Yahoo!ケータイ	自動音声応答サービスへの電話 ソフトバンクショップ ソフトバンクホームページ Yahoo!ケータイ
解約方法	ドコモショップか郵送	ドコモショップか郵送	ドコモショップか郵送	auショップ	ソフトバンクショップ	ソフトバンクショップ

平成20年には  
各社フィルタリングを独自判断で強化

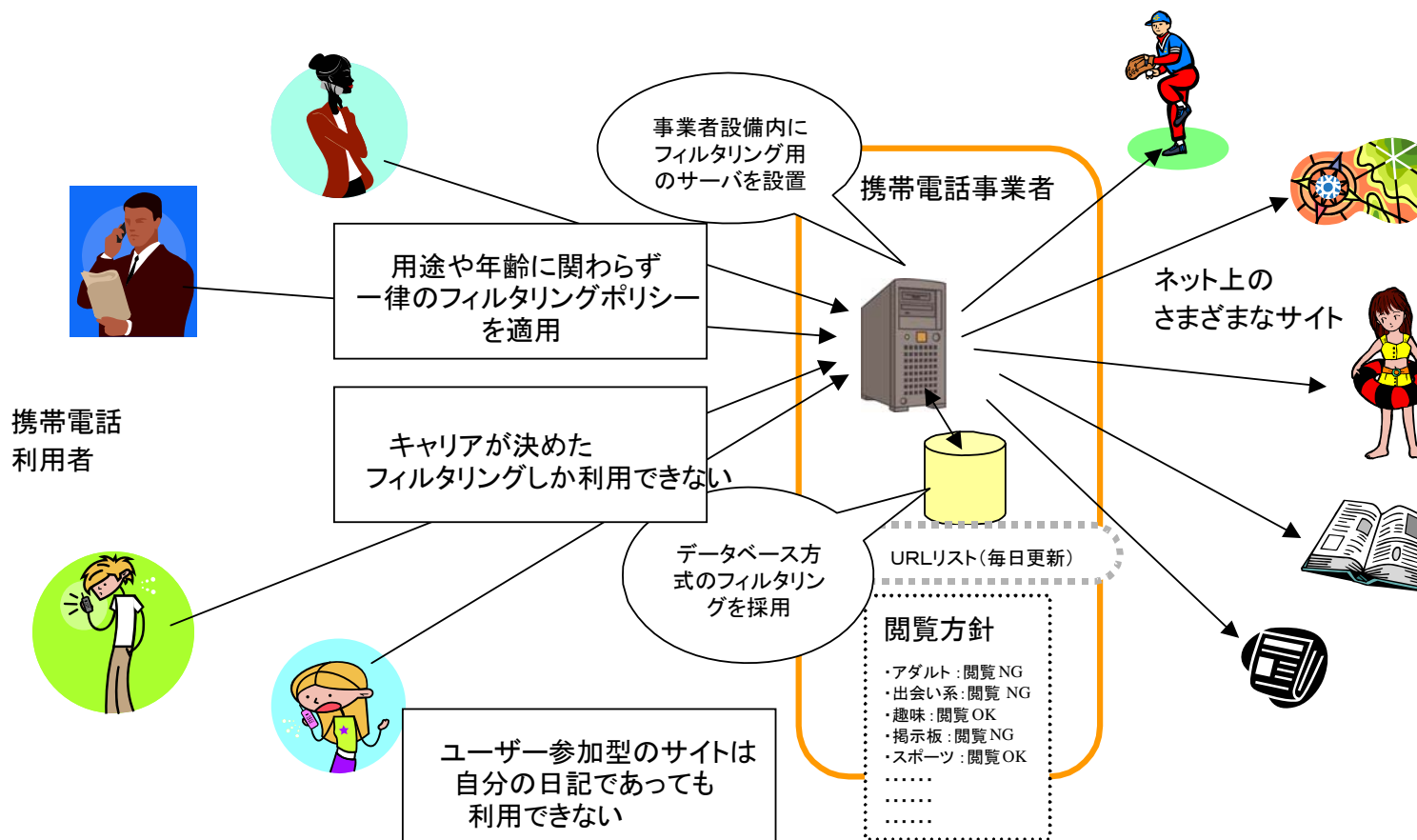
# 携帯電話向けフィルタリングサービスの現状

## 現状提供されているフィルタリング(有害サイトアクセス制限サービス)は

携帯電話事業者設備内にフィルタリングサーバーを設置。日々更新されるOK or NGサイトのデータベース方式を採用し、一律のフィルタリングポリシーを適用している。

ユーザーが選択できるフィルタリングの基準はキャリアから提供されたものに限定され、自分の日記であっても利用できないなど課題は多い。

◆携帯電話向けフィルタリングサービスの構造



# フィルタリング(有害サイトアクセス制限サービス)とは？

## フィルタリング(有害サイトアクセス制限サービス)とは

インターネット上の出会い系サイトなどの青少年に望ましくないサイトにアクセスできないようにする機能。  
 フィルタリングの方式により、以下のようなメリットとデメリットがある。

### m ホワイトリスト方式

携帯電話事業者が独自に定めた掲載基準を満たした(健全なサイトでビジネス上の基準に適合)

**公式サイト(一部除く)のみにアクセス可能**で、それ以外のサイトへのアクセスを有害か健全かに関わらず一律制限

### m ブラックリスト方式

出会い系サイトやギャンブル系サイトなど携帯電話事業者が独自に判断した**特定のカテゴリに属する一般サイトへのアクセスを有害か健全かに関わらず制限**。ホワイトリスト方式よりも広範囲のサイトを利用することが可能。



青少年に望ましくないサイトにアクセスできなくなる一方、**一般サイトや特定のカテゴリに属するサービスを提供するサイトが一律制限**されることに！

**青少年あるいは社会的に意義のあるサイトも一律でフィルタリングの対象**になるため、親権者と青少年は究極の選択を強いられる。結果としてフィルタリングサービスの普及促進の妨げになっているのではないか？

# ホワイトリスト方式で影響を受ける健全なサイトの例①

## 1.非営利・非商用のサイト(個人のHP、公的な機関としての学校、図書館、行政機関、宗教法人等)が利用出来なくなる。

政府機関を初めとしたNGO/NPO等の各種団体の活動において提供される多種多様な災害・医療・福祉・教育・宗教等々の公共的な情報流通が阻害される。

特に教育関係では、未成年者を主要なユーザーとして、携帯電話で大学の休講情報や塾などのお知らせなどを提供することが多くなっている。今後、e-Japan構想の進展によってますます学校等でのWebページ利用の機会が多くなってくると考えられるが、このようなサイトまでアクセス制限の対象となるためIT教育に対しても悪影響を及ぼす。また、家庭においても、青少年本人や家族が構築したプライベートなサイトまでアクセスができないという状況を強いることとなり自己管理もできなくなる。

これは青少年がケータイサイトで意見を発表することを有害コンテンツ扱いすることとなる。

## 2.小規模なサイトを利用できなくなる。

携帯電話はユーザー層が広く、端末をいつも身につけているという特性を活用し、小売店等が小規模なモバイルサイトを構築して、お店の紹介等に利用するケースやアーティストがSNSや個人のBlogでファンとコミュニケーションをとる事が多くなっている。しかしながら、すべての小規模なサイトを公式サイト化するのは現実的に不可能なため、青少年と小規模なサイトとのコミュニケーションは不可能となる。

また、雑誌やテレビのようなマスメディアも、ネットとの連動した情報提供では携帯電話を利用することが一般化してきているが、公式サイトになれない中小のメディアを青少年は利用できなくなる。

## 3.コミュニケーションへの悪影響

現在、メール機能は、既に通話機能を上回るまでに拡大してきており、個人間で情報交換をする場合や、企業からのメルマガ等による情報提供をする場合でも、メールに必要な最低限な情報とURLを記述して、詳細な情報や写真等のマルチメディアコンテンツはWebサイト上で提供するという方法が一般的に普及している。しかし、一般サイトへのアクセスが制限されると、連絡手段としてのメールが機能しなくなるため青少年に必要な情報が提供できなくなる。

例:おもちゃの発火による危険情報をメール会員向けに配信している例等が存在



## ホワイトリスト方式で影響を受ける健全サイトの例②

### 4.これからのユビキタス環境での家電等を利用できなくなる。

携帯電話はその高い普及率により、これから本格化するであろうユビキタス環境での主要なITツールとして期待されている。例えばホームセキュリティやネットワーク家電等のコントローラとして利用する場合も想定されている。また、広くユビキタス環境のメリットを実感できる仕組みとしてRFIDやカメラ付き携帯電話と二次元バーコードを利用して、簡単にホームページへ誘導する仕組みが構築されているが青少年は利用できなくなる。

### 5.青少年が日々利用している飲料やお菓子等のキャンペーン応募ができなくなる。

飲料やお菓子等の青少年向けキャンペーンサイトが利用できないため、青少年はこれまで携帯電話で簡単に応募できていたキャンペーンに費用を払って葉書を利用して応募するしかなくなる。また、IT化の後退によるコストアップは広告主や広告代理店等のキャンペーン減少を招くため、ひいては青少年へ不便と不利益をもたらすことになる。

### 6.青少年のITリテラシーの後退をもたらす。

これからのIT社会を生き残っていくには、検索エンジン等の活用は必須のものとなっている。

日本の青少年にはPCよりも携帯電話が普及しており、検索エンジンによるITの活用は携帯電話から始まる予定だったが、検索結果に多く含まれる一般サイトやBlog等のコミュニティ、実質上利用不能となるため、我が国におけるITリテラシーは大きく後退することとなる。

### 7.一般サイト全体の信用低下とそれに伴い健全な一般サイトが消滅する可能性が高い。

「一般サイト＝悪」のレッテルを張られイメージがつかってしまうことが懸念される。

一般サイトには、携帯の利用を教育している健全なサイトや商品を販売しているモバイルコマース等の問題の無いサイトが多数存在するが、一般サイトは全て「怪しいサイト」と捉えられかねない状態が生まれるのではないかと懸念される。

# ブラックリスト方式のカテゴリーの実際

NTTドコモ「キッズiモードプラス」での規制カテゴリー

[http://www.nttdocomo.co.jp/service/imode/menu\\_site/kids\\_imode/index.html](http://www.nttdocomo.co.jp/service/imode/menu_site/kids_imode/index.html)

- |   |   |                                      |
|---|---|--------------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>•不法(違法と思われる行為、違法と思われる薬物、不適切な薬物利用)</li> <li>•主張(軍事・テロ・過激派、武器・兵器、誹謗・中傷、自殺・家出、主張一般)</li> <li>•アダルト(性行為、ヌード画像、性風俗、アダルト検索・リンク集)</li> <li>•セキュリティ(ハッキング、不正コード配布、公開プロキシ)</li> <li>•ギャンブル(ギャンブル一般)</li> <li>•出会い(出会い・恋人紹介、結婚紹介)</li> <li>•グロテスク(グロテスク)</li> <li>•オカルト(オカルト)</li> </ul> | ➡ | <p><u>同じサイトにある一般図書も利用できない。</u></p>   |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>•コミュニケーション(ウェブチャット、掲示板、IT掲示板)</li> <li>•ライフスタイル(同性愛)</li> </ul>  | ➡ | <p><u>ブログ、SNS、自分や仲間内の掲示板等もNG</u></p> |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>•宗教(伝統的な宗教、宗教一般)</li> </ul>  | ➡ | <p><u>寺院、教会のサイトもNG</u></p>           |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>•政治活動・政党(政治活動・政党)</li> </ul>   | ➡ | <p><u>自民党や民主党のサイトもNG</u></p>         |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>•成人嗜好</li> </ul> <p>(娯楽誌、喫煙、飲酒、アルコール製品、水着・下着・フェチ画像、文章による性的表現、コスプレ)</p>   |   |                                      |

➡ 規制カテゴリーの中に健全なサイトも含まれてしまう



## フィルタリングに関するユーザーの意見例

### 出展：魔法のiらんどのユーザーアンケート

・調べ物をしていて検索エンジンを使ったが殆んどのサイトが見ることが出来なかったから非常に困った。  
(女子高校生)

・携帯をかえた後自分のサイトが一切みれなくなり管理ができなくて困ってしまった自分や友達 사이트が悪質だと言われている気がして不快だ(19歳女性)

・有害ではなさそうな芸能人のブログなどが、見れなかったのが不便だった。(女子中学生)

・有り得ない。こんなもので制限ばかりされている子供が、果たしてどんな大人になるのだろうか。私はいきなり親に制限をかけられ、掲示板などで交流のあった人と一切連絡がとれなくなった。趣味の合う友達をやっと見つけたところだったのに。本当にこれでいいの？私は、絶対に事件が起こると思ってる。抑圧ばかり受けている子供が、いつか耐え切れなくなるはず。  
(女子高生)

・ホームページ、全然いけないし、せつかくネットができる意味がないと思う。保護者がどうかじゃなくて要は利用者が十分に利用できなかったら・の意味がないし、パケ・ホーダイにしてるのもお金の無駄だと思う。できるなら解除してほしい。でも保護者の同意必要だし、本当フィルタリングサービス最悪だと思う。せめて16歳以下は強制とか、一番ケータイを使う年齢の人のこと考えてサービスを決めて欲しい。  
(女子高校生)

・親に急にアクセス制限されてまじ最悪...アダルトとかならわかるけど、ブログとかそういうのまではしないで欲しい。自分で解除できるようにして欲しい。(女子高校生)

# 子供向けSNS『サークルリンク』の概要

提供：バンダイネットワークス

バンダイのキャラクターの強みを活かした、「**ジュニア世代最強**」のコミュニティサービス「**サークルリンク**」を開始！2005年11月開始、会員数が「**30万人突破**！」

## <TOP>記事 & 投稿ページ



### ①投稿コーナー

- ・恋愛相談
- ・ギャグ & 自慢

### ②情報コーナー

- ・ホビー & キャラクター情報
- ・ギャグ & 漫画
- ・ファミリー向け取材記事

## <コミュニティ>マイページ



### ①コミュニティ機能

- ・日記
- ・アバター
- ・友達リンク

### ②ゲーム(たまごっち・デジモン)

- ・ネット対戦型ゲーム
- ・部屋の飾りつけ

## サークルリンクの概要

「サークルリンク」では、子供達(小学生中心)に興味を持ってもらえるような、「SNS(コミュニティ機能)」や「アバターサービス」機能を利用したエンターテインメントサービスを提供しております。

また、たまごっち公式WEBとの連動による「たまごっちサークル」や、デジモン公式WEBとの連動による「デジモンサークル」、ちゃおスタイルWEBとの連動による「ちゃおスタイルモデル事務所」といった、コミュニティ&ゲームサイトの運営を実施しております。

### 現状のユーザー属性情報

#### 会員属性

小学生(5~11歳) :全体の72%  
中学生(12~14歳) :全体の13%

#### 男女比

男の子:女の子 = 31:69

#### 会員数

会員数:30万人以上 (07年11月末日時点)

#### PV数

月間:1000万PV以上 (07年11月末日時点)

# サークルリンクの特集コーナー方針



**<ホビー&キャラ情報の提供>**  
**人気キャラクターの情報や、話題の玩具・文具などの情報を徹底取材！**  
**30万人以上の会員**を基盤に、キャラクターや、関連商品の告知・販売の支援を実施。



**<ユーザー参加型メディア>**  
**1日あたり4000通**の投稿実績を基盤として、子供たちの投稿やアンケート結果を利用した、「ギャグ」「恋愛」「ファッション」等をテーマにユーザー参加型メディア(CGM)を運営しています。



**<安心・安全なコミュニティ運営>**  
**30万人以上の会員(主に小学生)**が、**安心・安全**にコミュニケーションを楽しめるよう、子供向けサイト特有のルール作りや、専属の監視・監督スタッフとの連携による運用を行い、**明るく健全なコミュニティ**を形成しております。



## 「安心・安全」を守る為の運用ルール

### コミュニティの運用について

(1) 1日あたり数万件にも及ぶ、日記等の書込み内容の**全投稿を専属スタッフの目視**による監視・監督

⇒イー・ガーディアンズ(株)様との提携により運用

(2) 適切でない「投稿」をしたユーザーには、ネットにおける「ネチケツト」に関する教育を専属スタッフがネットを通じて「**教育**」を行い、優良ユーザーとして育てていく施策を実施

(3) 子供を対象としているので、書込みの「**時間制限**」を実施

(平日) 日記: 6時~21時    ミニサークル: 15時~20時

(休日) 日記: 6時~21時    ミニサークル: 8時~20時

# アイポリスについて



監視業務に関する  
お問い合わせ

アイポリスはコミュニティサイトを巡回し啓蒙活動や警告あるいは削除を行うサイト監視システムです。



アイポリスについて	システム	ケーススタディ&データ	ニュース
アイポリスの目的や概要についてご説明いたします。	アイポリスシステム全体の仕組みをご案内いたします。	魔法のいらんどでの導入事例やデータをご紹介します。	アイポリスに関するお知らせはこちらから。

## トピックス

- 2007.04.06 **NEW** [アイポリスアンケート「有害サイトアクセス制限サービス意識調査」開催中\(4/6~4/27\)](#)
- 2007.04.02 **NEW** [関連書籍「ハイブリッド・コミュニティ」追加](#)
- 2007.03.29 [ケース&スタディに魔法のいらんどに寄せられた相談事例\(著作権\)を追加](#)
- 2007.03.27 [コラム「キャリアのアクセス制限について その3」\(2007.03.27号\)](#)
- 2007.03.20 [コラム「キャリアのアクセス制限について その2」\(2007.03.20号\)](#)

**監視業務は魔法の i らんど (月間19億PV 累積ID520万)**  
**の他 4社6サービスを担当**



# アイポリスの運営方針

一方向の規制だけで問題を解決することは困難

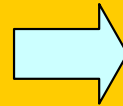
- ・ネット接続させないというフィルタリングの導入だけでは問題は解決しない
- ・コミュニケーション機能が使えない状況ではフィルタリングは浸透しない

## 問題

## 対策

### 双方向性のコンテンツが多様化

情報発信を行うための敷居が低くなることによつて質の低い情報が氾濫

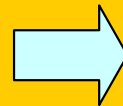


### コンテンツの適切な監視や規制

ケータイインターネットについてはもはや当たり前となりつつある

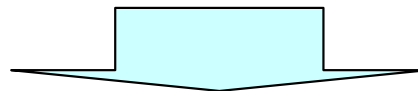
### 利用年齢の低下 教育が追いつかない

ネット世代の子供たちのネットに対する親密感サービスの進化に教育する側が理解できない



### トラブルの予防対策、発生時の対応

現場での教育啓蒙活動、業界内での取り組みの必要性



規制やコンテンツの監視とともに、トラブルの予防と対応を行うことが必要

教育・啓蒙活動が一番の近道

## アイポリスの役割

### 基本

ベースとなる  
安全な環境づくり

- パトロール
- 画像監視
- テキストチェック
- 緊急時の対応 相談受付

### 応用

問題点が見え、状況がわかってくる

サービスへ  
フィードバック

サイト内に仕組みとして問題解決のための  
コンテンツや機能を埋め込んでいく

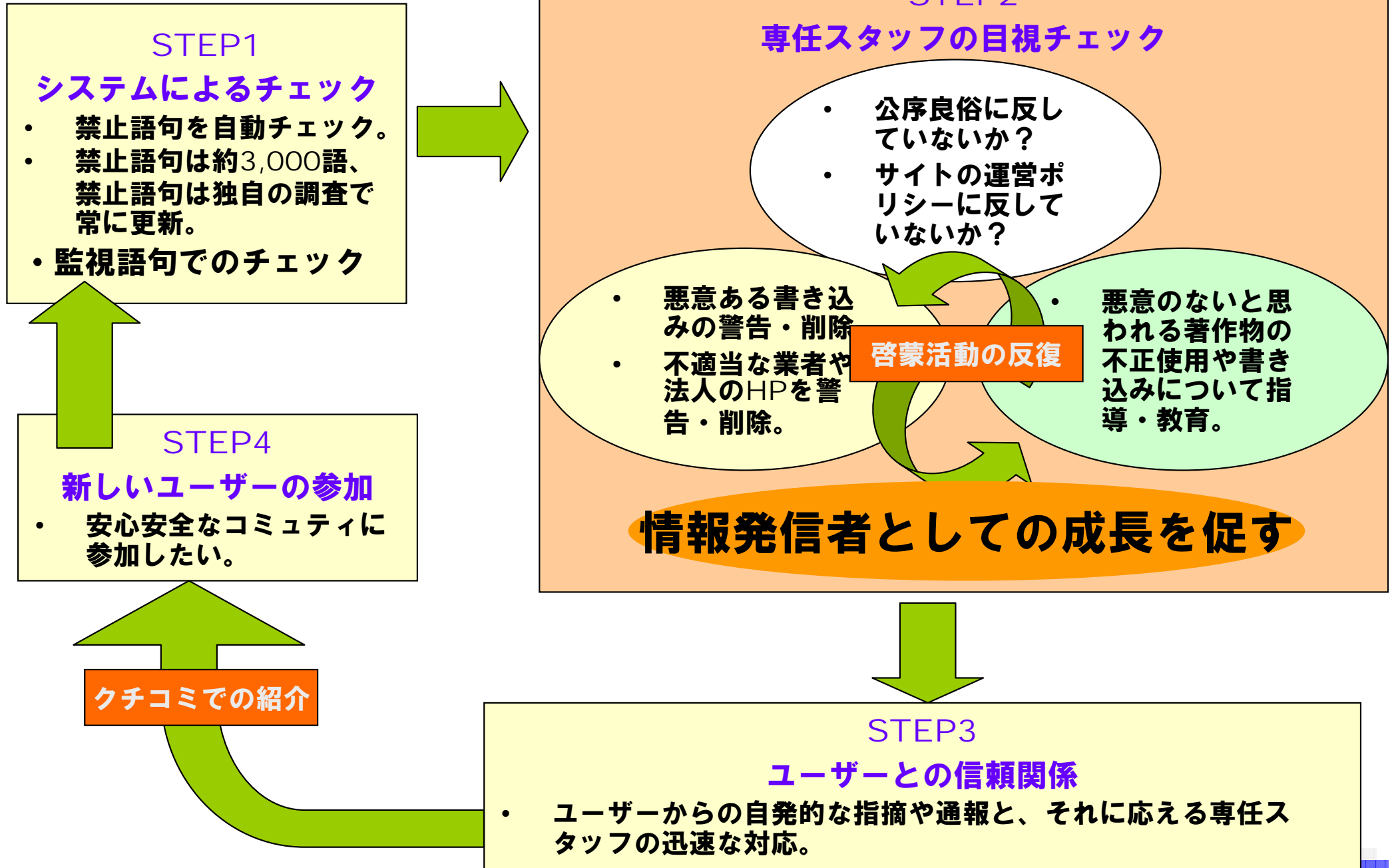
### 応用2

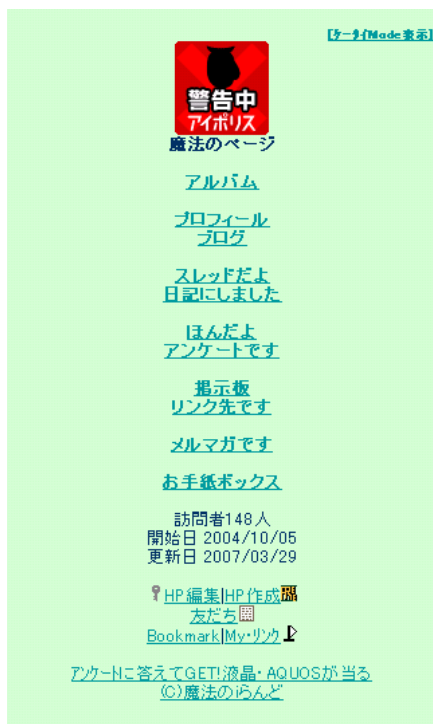
情報発信者からコンテンツクリエイターへ  
成長するユーザーさんへ

ユーザーさん  
へのアプローチ

運用ノウハウ・知識の伝達  
教育啓蒙活動

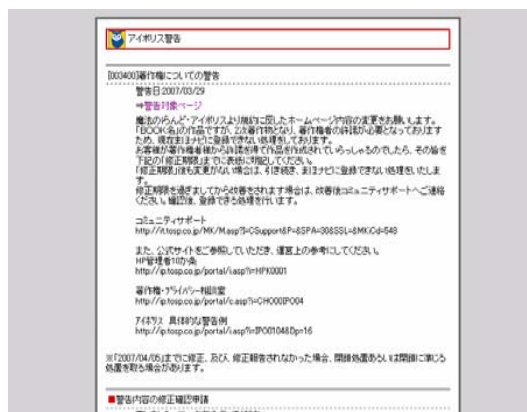
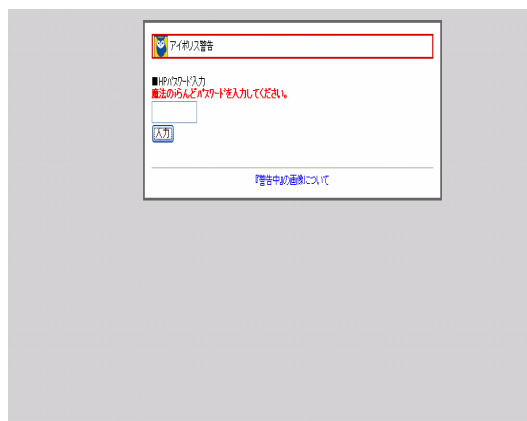
# アイボリスのフロー





## アイポリス警告マーク

アイポリスが警告するとHPに警告マークがつき、管理者にメールが届かない場合にも警告されていることがわかると同時に閲覧者にインターネット上にはさまざまな問題が起こりうることを可視化する役割がある



## アイポリスコンタクト掲示板

画像をクリックすると、管理者がパスワードで入れる掲示板があり、何が問題なのか表示され、改善報告を行うとマークがはずされる仕組みとなっている。直接的にこの掲示板でアイポリスとコミュニケーションが取れる。



## アイポリス閉鎖画面

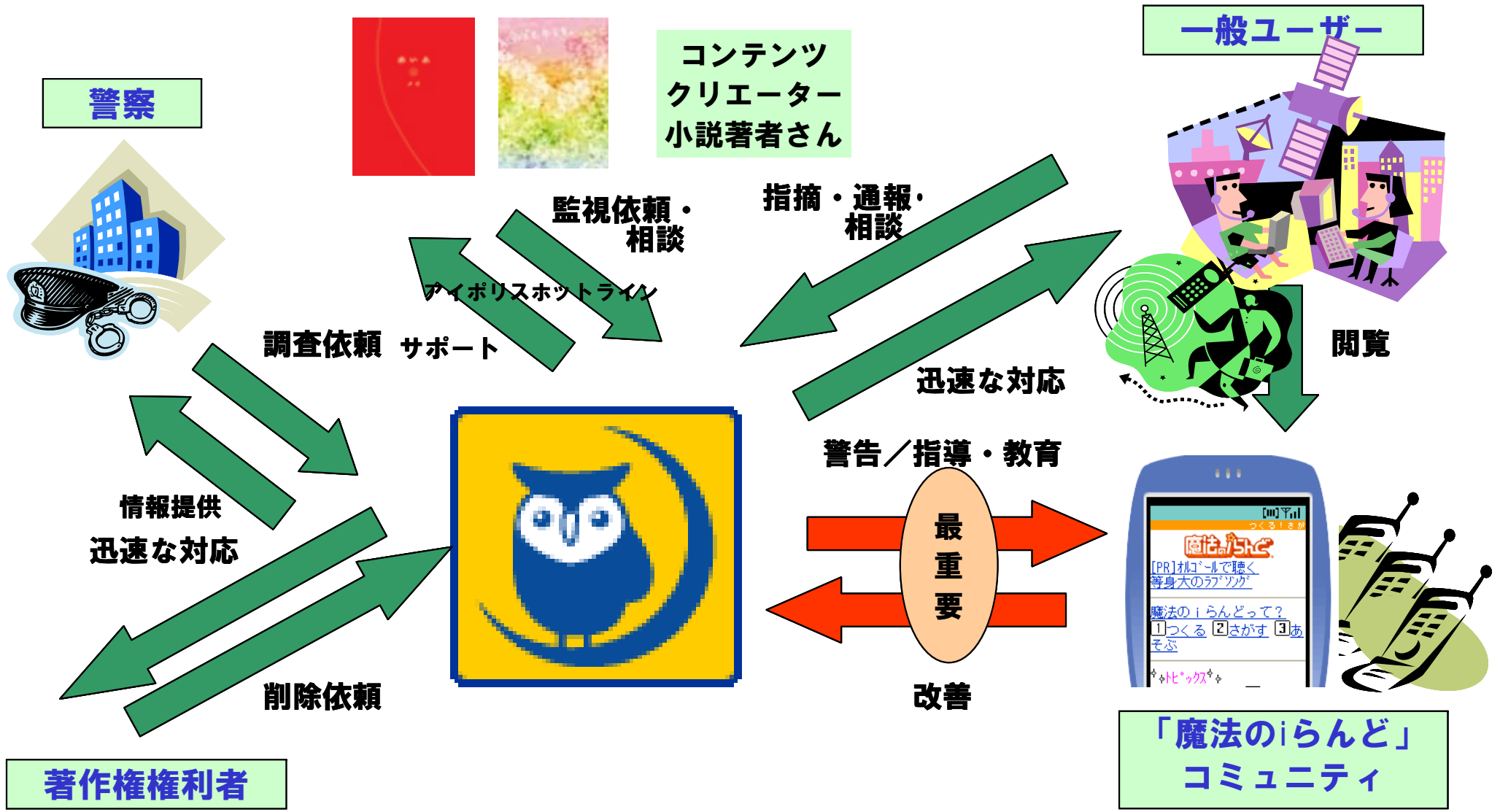
魔法のいらんどでもっとも特徴的なアイポリス閉鎖画面。アイポリスの存在の認知にもつながります。

**アイポリス監視中**



画像警告マーク

# アイポリスのフロー2



アイポリスは警察との連携や理解あるユーザーの協力があるからこそ、必要最小限の専任スタッフによって、累積520万ID（2007年3月末現在）にもおよぶコミュニティサイトの健全な運営を実現し、実践での効果ある教育・啓蒙活動を継続しています。

## 啓蒙活動・社会貢献とは

魔法のiらんだの安心・安全な環境作り  
インターネット全体の環境整備

**監視業務**

+

**ユーザーさんを育てる工夫  
人が人を育てる**

前提条件としてなくてはならないもの

今後の方向性として必要なこと

情報発信者→コンテンツクリエイターへと育てていくこと  
ユーザーさんの自己実現を手助けし、共に成長していく

**ユーザーさんを育てることこそが社会貢献**  
**魔法のiらんどアイポリスでは 本気で啓蒙活動に力をいれています！**



# アイポリスの教育・啓蒙活動

## 1. 学校へのアプローチ

一人一人が情報発信者であり、コンテンツクリエイターであることを社会全体で理解し子供たちへ教育をしていく。学校の授業や講演会、ワークショップなどで子供たちへの啓蒙活動を展開

## 2. 教育者、保護者へのアプローチ

今後の教育には情報モラル、インターネットリテラシー・モバイルリテラシー・メディアリテシー・ケータイリテラシーが必須となる。子供たちに教える立場の人たちへの教材や教育「コンテツアドバイザー養成事業」文科省の青少年有害対策の一環として

## 3. サービスとして自社のユーザーさんへのアプローチ

子供たちが実践の場で学習できるように環境を整えていく。実際のサービス提供の場での学習効果一番上がる。様々なサイト上の工夫、情報発信 またコンサルティング業務などで、新しいサービスリリースのときに提言する。

## 4. サービス提供者同士の情報交換、研究会

一人一人の自己表現、自己実現をサポートすることで、コンテンツクリエイターへ自然と育っていける環境を作るために事業者の集まりである「CGMサービスサポート研究会」を設立。CGMサービスを提供しているサポート担当者が集まり研究会を開催している。

## 5. 社会に対してのアプローチ

アイポリスは、1999年の「魔法のiらんど」スタート以来8年に及ぶノウハウの蓄積から、「安全・安心インターネット推進協議会」および「コンテンツアドバイスマーク推進協議会（仮称）」の正会員として、またACCS「情報モラル普及啓発委員会」の委員として、「モバイルコンテンツ委員会」委員として「せたがやネチケツ研究会」会員として、健全なサイト運営、情報モラルの普及啓発に努めています。

# フィルタリングの活用方策とは

有害サイトとは？

フィルタリングは万能なの？

フィルタリング（規制・禁止）と共育（共に教育）の  
両輪が必要では！



# 健全なサイトの基準を策定するために第三者機関設立へ

2007年12月11日に発表

青少年を違法・有害情報から保護し、健全なモバイルコンテンツの発展を促進するため、2008年3月末を目途に有識者等からなる第三者機関の設立を目指す。

## 設立の目的

- ①モバイルコンテンツの健全化
- ②青少年を中心とする受信者の保護育成
- ③受信者の利便性の向上

## 設立の背景

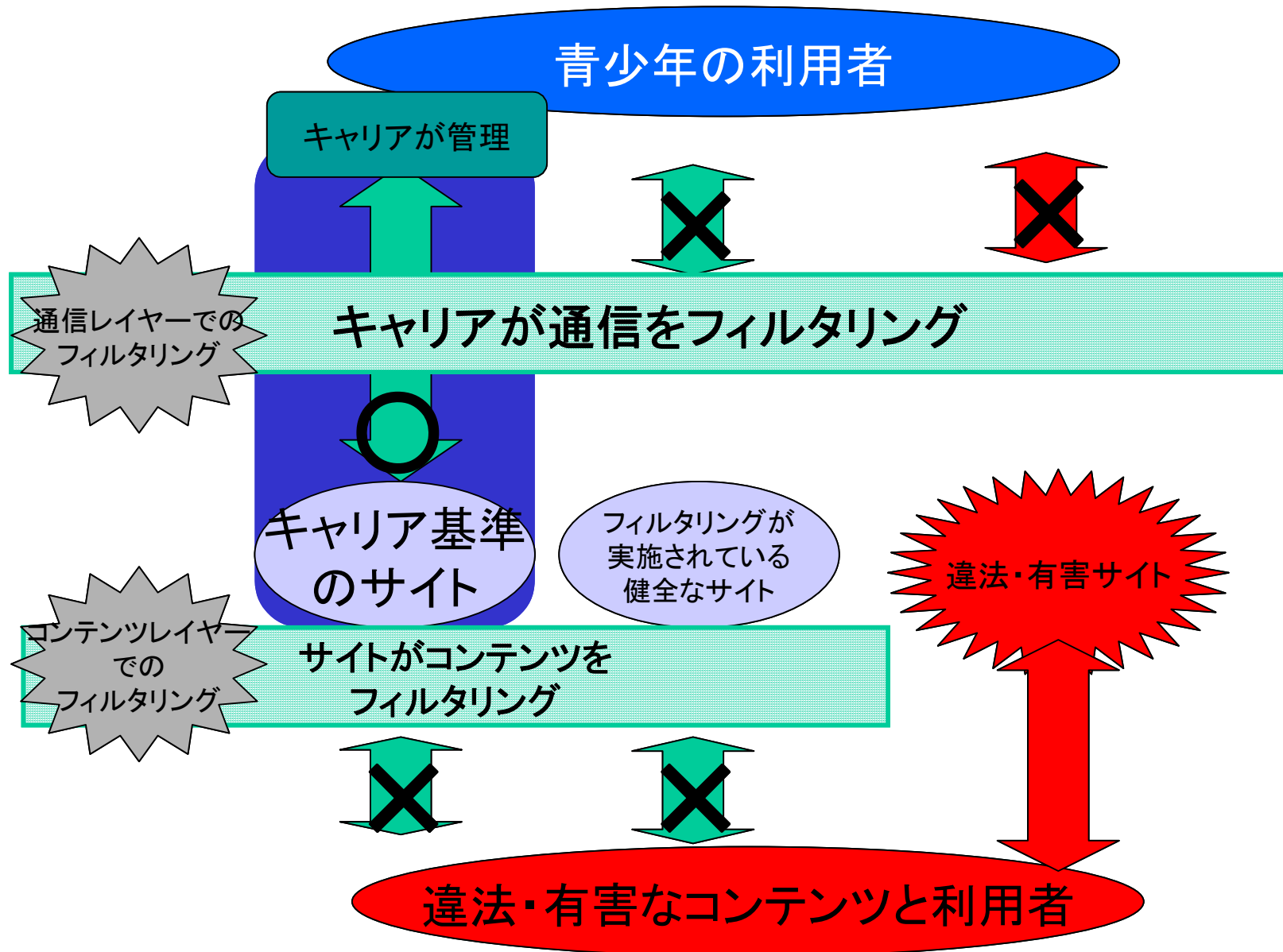
キャリアの基準による閲覧制限されるサイトの中には、青少年の自己表現ツール、親子間や友人間のコミュニケーションツールとして有用であり、社会的に意義のある健全なサイトも存在しているにもかかわらず、一律に有害サイトとして扱われております。

また、このような社会的に意義のあるサイトが、一律でフィルタリングの対象となっていることが、結果としてフィルタリングサービスの普及促進の妨げになるものと考えております。

このようなことから、青少年を違法・有害情報から保護しつつ、健全なモバイルコンテンツの発展を促進するため、有識者からなる第三者機関を設立して基準の策定に着手いたします。

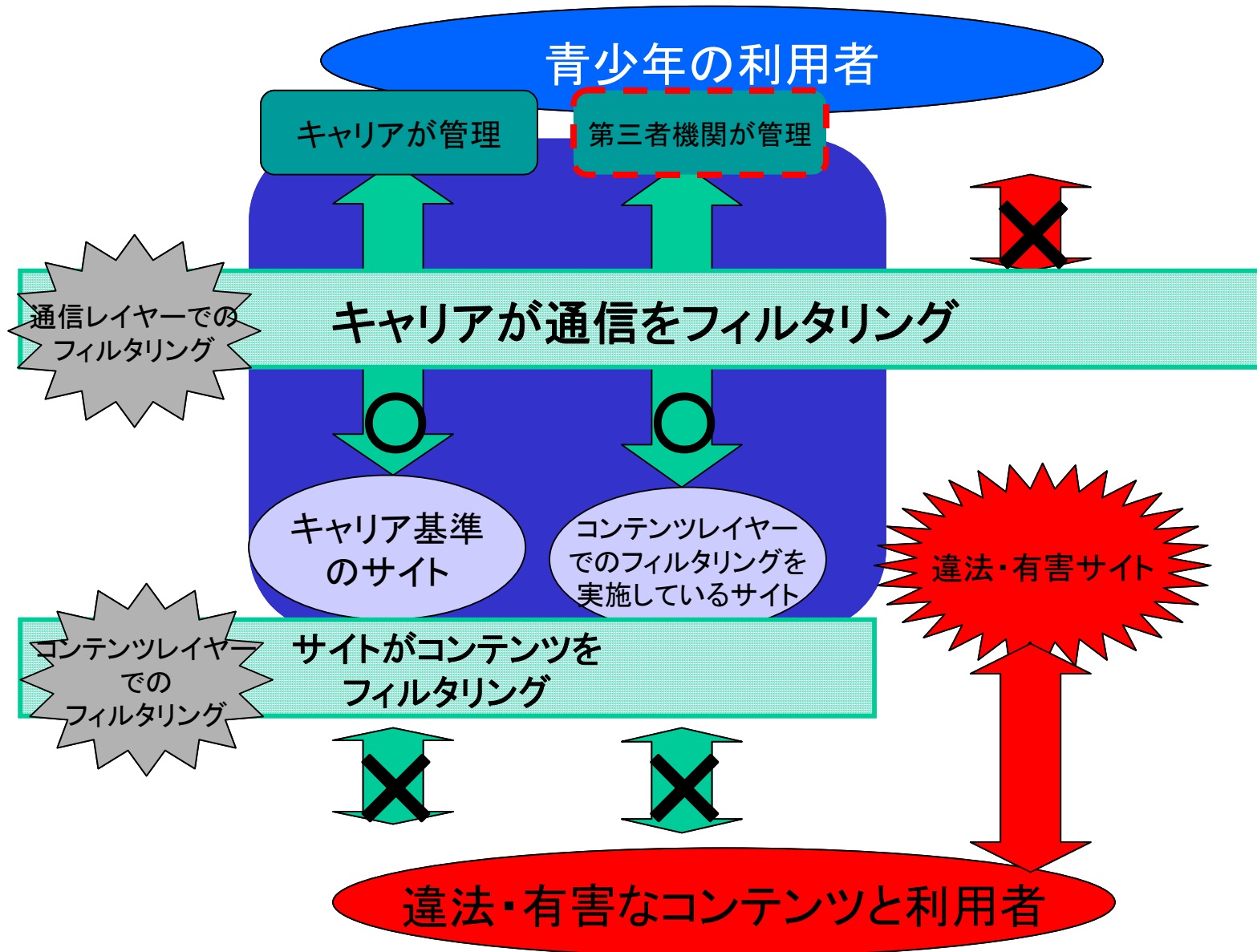
# 第三者機関の位置づけ①

## ◆現状のフィルタリングシステム



## 第三者機関の位置づけ②

### ◆ 第三者機関とキャリアが管理するフィルタリングシステム



# 今後の活動予定およびスケジュール

今後の活動予定としては、下記を想定し実施していく。

## ◎ワーキンググループ

- ・組織・運営WG

(予定されるWG案)

- ・公共・教育関連サイト検討WG

- ・企業情報サイト検討WG

- ・健全コミュニティサイト検討WG

※分野ごとにWGを設置予定

### ①2007年12月26日 設立準備委員会(第1回)開催

- ・準備委員会の発足・有識者による評議会の設置、コンセプトの策定等

### ②2008年3月末までに実施予定

- ・有識者からなる第三者機関の設立

- ・健全なモバイルサイトを認定するための基準の策定

- ・利用者に対する対応窓口の設置

### ③2008年4月に実施予定

- ・サイト運営者の申請を受け、基準に合致するサイトの認定 → **審査**

- ・認定サイトに関する定期的な健全性チェック → **運用監視**



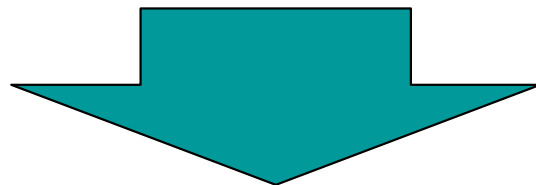
## フィルタリングに関する5W1Hの整理

どの(What)フィルタリングを、いつ(When)、どこで(Where)、どのように(How)、だれが(Who)実施するのか？それぞれの場合の効果と影響(Why)は？

(検討例)

- ・どの(What): キャリアの公式サイト、フィルタリング会社のカテゴリ、第三者機関のリスト、個別のリスト
- ・いつ(When): フィルタリングの効果と影響を検証せずに実施、事前にフィルタリングの効果と影響を検証して実施
- ・どこで(Where): キャリアのサーバ、携帯端末内
- ・どのように(How): 利用者の申し込み、申し込まない場合は自動的に実施、デフォルトで実施
- ・だれが(Who): 親権者が判断、親権者と青少年が相談して判断、学校等が判断、キャリアが判断、政府が判断

・それぞれの場合の効果と影響(Why)は？



**当検討会でフィルタリングの効果と影響を検証して取りまとめることが必要**

※一般の方にはフィルタリングを選択する上で必要な情報がない

## フィルタリングを利用するユーザーニーズとは

検討会で検討を進める上では利用者の意見を聴取することも必要では？

### 【アンケート案】

(共通質問)

- ・フィルタリングを利用していますか？
- ・フィルタリングの対象とすべき違法・有害サイトとは？
- ・どのようなフィルタリング基準が望ましいか？
- ・青少年を違法・有害なコンテンツから保護する望ましい方策は？

(フィルタリング利用者へ)

- ・フィルタリングを利用してみたの感想は？

(未利用者へ)

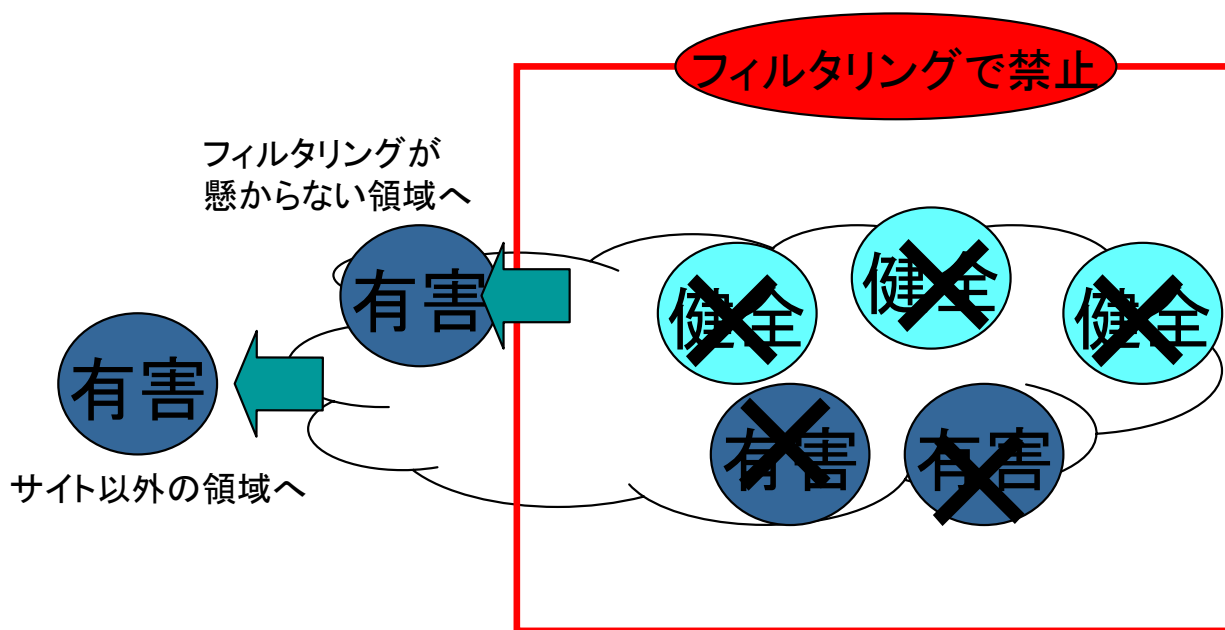
- ・フィルタリングを利用しない理由は？

(現在非利用者へ)

- ・フィルタリングを利用したが止めた理由は？

# 広範囲なフィルタリングを実施した場合に考えられる影響

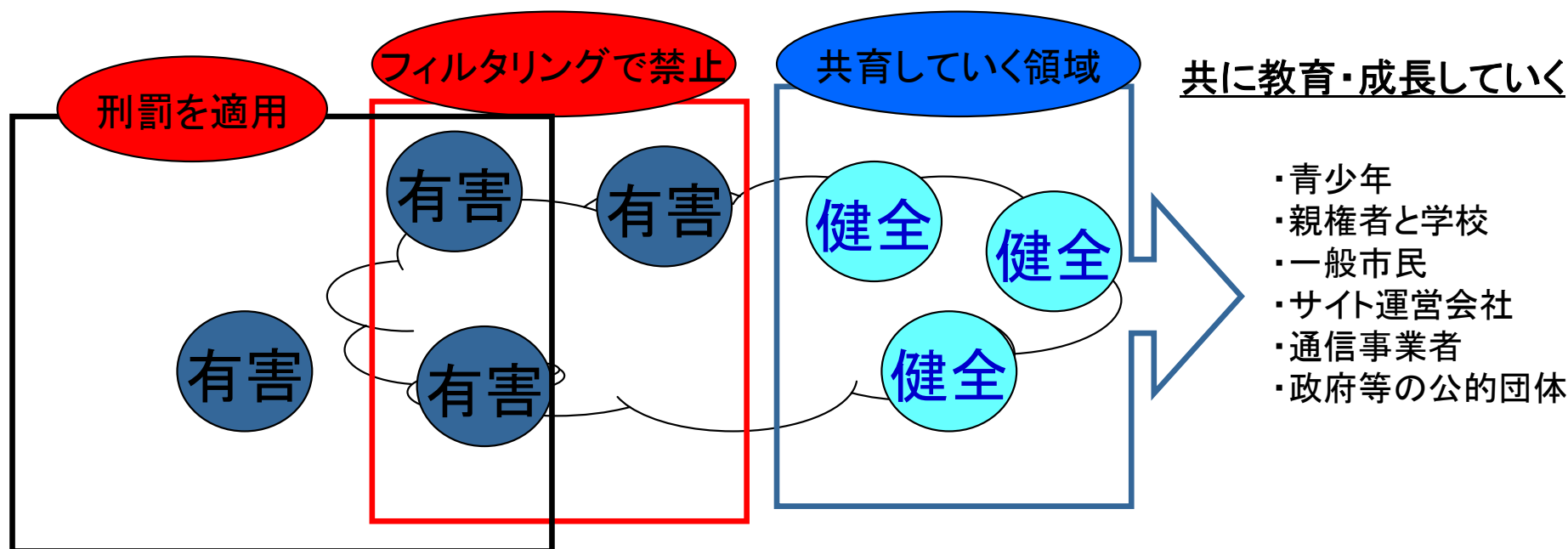
- 広範囲なフィルタリングによる規制・禁止は有害なサイトだけでは健全なサイトも消滅する。
- 有害なサイトはアングラ化するだけで状況はより悪化するのでは？



フィルタリングと健全なサイトを活用した方策が必要では

# フィルタリングを活用した方策のご提案

## フィルタリングと共育の活用



### ◆フィルタリングによる制限・禁止と共育をどのようにバランスさせるかが重要

#### ▼フィルタリング以外のシステムの検討

ユーザーID(利用者を識別する情報)を違法・有害なコンテンツの取り締まりに活用することを検討

韓国では、ネットでの認証に社会保障番号を利用して効果を上げている。

# サイトの健全化への取り組み

※MCFのホットライン検討WGにおいて、サイトの健全化と青少年の健全育成を目的に携帯電話サイトの運営ガイドライン(標準FAQ)の策定を進めている。

分類	項目
インターネット全般	接続に関するもの
	情報の秘匿性に関するもの
	情報の確実性に関するもの
	コンテンツ規制に関するもの
	接続規制に関するもの
	ID/パスワード
携帯電話全般	接続に関するもの
	料金に関するもの
	コンテンツ規制に関するもの
	接続規制に関するもの
	キャリア/端末依存
	ID/パスワード
メール全般	迷惑メール
	フィッシングメール
	ウィルスメール
	チェーンメール
	フリーメール
	装飾メール
	アドレスの変更
	ヘッダ情報
相談窓口	協議会関係
	行政関係
	消費者相談系
	警察

## 2008年3月公開予定

コミュニティ	権利侵害
	名誉毀損
	詐欺/成り済まし
	犯罪/暴力
	猥褻
	売買/商用利用
	技術犯罪
	個人情報
	その他不適切情報

# スケジュールのご提案

